

Hanamaru Monthly Newsletter

# 花まるたより



花まるたより

09  
2022

- ｜ 高濱コラム
- ｜ 花漢
- ｜ 英語花まる
- ｜ レインボータイム
- ｜ 花まるリビング
- ｜ 職人の無人島レポート
- ｜ 卒業生物語
- ｜ おはなしのキッチン
- ｜ 平沼純の旅する讀書
- ｜ アノネ Lounge
- ｜ Rin コラム
- ｜ タカラモノはここに
- ｜ 花まるコラム
- ｜ 花まるファミリー



## 2022年夏

パンデミックに見舞われて三年目。ウイルスの度重なる変異の末に、春の時点で感染力は増したけれど重症化する率は明らかに下がっているという大きな流れを見極め、この夏はサマースクールをほぼ平常通りの規模で挙行了しました。やはり子どもと大自然の現場は素晴らしく、躍動する子どもたちを見て感動する日々でした。もともと幼児や小学生の間で蔓延していたこともあって、出発前のPCR陰性確認があっても、各回少数の子が途中から陽性、または帰宅後陽性とわかることはありませんでしたが、最後の1〜2開催になって、さらなる変異があったのでしょうか、まったく同じ対策で過ごしても数名が感染するという事態が複数の場所でき、見えないウイルスと立ち向かう困難さを再び思い知らされました。その後、全員が軽症または無症状で回復に至ったことは確認できたのですが、「横感染（参加した子やスタッフからほかの子への感染）ゼロ」の目標を達成できなかったことは厳然たる結果。イベント全体の最終責任者として、お詫びいたします。

ただ、ではやらないほうが良かったかという、そんなことはなく、ほぼ全日程ど

こかのコースに参加しましたが、ガラガラ  
の陽光の下、ひまわりのように輝く笑顔が  
どの会場にもあふれていました。「高濱先  
生と行く修学旅行」も最高でした。人吉市  
の川遊びでは、私の中学時代の先輩が、雨  
の降る地域や水量を調べ下見をしたうえで、  
球磨川のたくさんの支流の中から「今日  
は永野川にするばい！」と連絡をくれる  
のでした。おかげで魚もたくさんとれるし、  
ちょうどよい急流の「流され遊び」のコー  
スもあるし、子どもたちは幼児のように水  
のかけ合いに打ち興じていました。二日目  
は水俣港までバスで行って、班ごとに分か  
れて海上タクシーで御所浦島まで渡るの  
ですが、一回目のコースではベタ凧。天国っ  
てこんな感じなのでは、という乗り心地に  
うっとりしました。二回目は荒れ模様。旧  
知の船長が「きよーは荒れるばい！」と第  
一声で言うくらいで、「うわー、今日は船  
酔い続出か」と心配したら、塞翁が馬。ド  
カンドカンと揺れる船がアトラクション状  
態になって、どの船もキヤーキヤー大盛り  
上がりでした。私の船には、ちょうど誕生  
日の子が二人いたのですが、端に座った男  
の子に、ビタンビタンと波にはじかれて、  
着岸時に船体を守るための硬質クッション

が、何度も飛び込んでくる。見方によって  
は被害なのですが、気持ちか絶頂の男の子  
は、「これが幸せってことですね！」と満面  
の笑顔で叫びました。  
化石掘りも、炎天下でしたが、全員何ら  
かの収穫があり、中にはアンモナイトを掘  
り出す子もいて（二回目に掘り出したの  
は、まさに上述の本日誕生日くんでした）、  
子どもたちの宝を狙う集中力に感心しまし  
た。二日目の宿は廃校を利用した建物なの  
ですが、すぐ目の前で釣りができます。ア  
ジヤキス、イサキなど釣果十分で、夕ごは  
んのバーベキュー時においしくいただきました。  
旧校庭は芝地になっていて、そこで  
夜の語り合いとキャンプファイヤー、テー  
マソング（一回目は『群青』、二回目は『宿  
命』の合唱。  
三日目のメインイベントは、イルカ見学。  
もちろん第一にイルカの大群を、子どもた  
ちに間近に感じてもらいたかったので  
が、もう一つの目的は、何か国ものイルカ  
を見て回り、「天草のイルカこそ世界一だ」  
と信じて、関東でやっていた看護師を辞め、  
移住してまでイルカ研究に賭けている、高  
崎ひろみさんという女性に触れさせること  
でした。2時間の授業は長そうですが、ど

## 新刊情報

『バナナの種はどこへいった？  
生きのこりをかけた植物のヒミツの生態』

川幡智佳 著（実務教育出版）



「キャベツをちぎると、においがするのはなぜ？」  
「どうしてトウガラシはからいの？」  
「秋になると紅葉するのはなぜ？」  
「どうして虫を食べる植物がいるの？」  
ふだんは気にとめないことでも、「そういわれたら、  
どしてなんだろう」と不思議に思うことが植物の世界には  
たくさんある。  
長い年月の中で親から子へと命をつなぎ、負けずに生き  
残ったものたちの生存戦略のヒミツに迫る書！

『子どもが心配  
人として大事な三つの力』

養老孟司 著（PHP 研究所）



『子どもが心配』は、養老さんが主に聞き手となって、現代の子  
どもたちを取り巻くさまざまな心配事について碩学の諸氏と対話  
した本。ネットやゲームに依存状態になっている子どもの脳に  
何が起きているかとか、非行少年の六つの特徴など、今親をやっ  
ている人ならば興味津々の、しかも専門家ならではの学びを提供  
してくれる。その上で、「夢中になって徹底的に突き詰める経験」  
「自分の頭で考えること」「他人に共感できること」「野外で泥だ  
らけになって遊ぶこと」など、基本の重要性が浮かび上がって  
くる。新鮮な魅力があふれており、教育者や親たちは必読である。

高濱の本棚

の一言を取っても驚きや学び、感動がありました。特に、前頭部の内側にあるメロンという器官から音波をビームのように発して、小魚を気絶させて食べるという話には、全員が「へーっ!」と感心していました。

最終日の熊本城は、確実に復興に向かう石垣や天守閣を見学しながら、撮影や合唱、自由なお買い物タイムがあつて、子どもたちはとても楽しそつでした。

このような日々のなかで生まれた私の四字熟語は「終日天国」。子どもたちと大冒険の冒険は、心躍るものでした。そんななか一つ哀しかったのは、水俣に向かうバスの中のこと、川の方こうに反り返つたレールを見たときです。二年前の大洪水のときに破壊されたのですが、今も手つかずに放置されているのです。私が子どもの頃は、大動脈でした。高卒資格を取るためにスクーリングで熊本市に出る母に付いて、3人きょうだいそろつて乗つたなど、熊本の思い出がある肥薩線。3年前にも、まさにこの修学旅行で「やませみ・かわせみ号」に大変な高揚感で子どもたちと乗車したあの線が、復旧放棄された形でねじくれていきます。諸行無常。常なるものが存在しないのが人生ですが、喪失の哀しみがこみあげてきました。

そんな一面もあつたけれども、落ち着い

て考えれば、最高の思い出が充満した日々を噛みしめられる喜びは、ひとしお深く、しみじみと感じられます。サマースクールを執行するも中止するも、どう選択しても毀誉褒貶あるなかで、「やる」と決断し、「うちの子参加させますよ」と言つてくださる親御さん方がいて、おかげで、一緒にバスに乗り、船に乗り、飛行機に乗り、真っ青な大空の下で、子どもたちと水遊びをし、クワガタ体操をし、戦いごつこをし、歌つて、競走をし、たくさんお話をします。どの場面も、振り返るとかけがえのない唯一無二の時間でした。いまこの一瞬が、ただありがたい。感謝しなければ、と何度も何度も感じる夏でした。

最後に、忘れられない場面を紹介します。あちこちの会場を回つた最後に、片品のキャンプファイヤーの時間に到着し、薄暮のなかみんなと一緒に遊んだ後、宿に帰る子どもたちを見送つていたときのことです。一人の少年がトコトコと近づいてきました。あるハンデキャップを抱えていることはすぐ々にわかつたのですが、彼ははしゃいだ明るい声で「高濱先生!」と声をかけてくれました。「どうした?」と聞くと、直立でお辞儀をしながら「花まるをつくつてくれて、ありがとうございます!」と大声で言つたのです。それは、温かくなつてすぐに伝わる、想いのこもつた言葉でした。迷いも悔いもありながらのサマースクール開催のな

かで、こんなに勇気づけられた一言はありませんでした。

花まる学習会 高濱正伸

## 秋の親子サムライ合戦

開催決定!

思いっきり汗を流して遊びたい親子におすすめのサムライ合戦! 親子で、ほかの家族と力を合わせ、そしていざ合戦へ!



関東・中京・関西で開催します。詳細はこちらのページでご確認ください。▶▶▶

お申し込みはお早めに!



花まるだより 2022年9月号  
(令和4年9月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう  
花まる学習会

発行人 高濱正伸  
企画・編集 久慈菜津紀  
編集 金井彩・清田奈南  
坂田翔・高橋奈穂  
デザイン 春日梨沙・西野奈布子  
印刷 アークランド株式会社

お待たせしました!

高濱正伸講演会「父親だからできること」

日時 2022.10/30 日 10:30 ~ 12:00

会場 お茶の水エデュケーションプラザ (ソラシティアカデミア 5F)

参加費 2,000円 (税込) 定員 200名 (抽選)

申込締切: 10月14日 (金) 19:00

▶お申し込みはこちら  
※男性限定の講演会です。



橋本一馬・職人! 自身の価値観と哲学を持った男。すでに彼の文章のファンも多いのですが、無人島を子ども冒険島として開拓するにあたり、広島に移住して日々頑張っています。もともと家具職人でもあり、彼の手によって、これから何が生み出されるのか楽しみです。彼の操縦する船に乗って冒険島に向かう道中は、個人的に心整う時間でもあります。



六本木ヒルズ教室で開校している「英語花まる」。  
英語での「できちゃった体験」を積む、小学2・3年生が対象の  
教室です。英会話教室でも、英検対策教室でもない、  
幼児の特性にとことん寄り添った新しい英語教室です。  
そんな英語花まるでの出来事を4コマまんがにして紹介します。

# 英語花まる

## R o o m

### 英語花まるの教材紹介

英語花まるで使用している10種類の教材の中から「Oto-Man (オトマン)」を紹介します。このようなイラストから、そのアルファベットが持つ音(フォニックス)を予想しながら学んでいきます。英語花まるでは、1からすべて教えてもらうのではなく、与えられた素材からまずは自分たちで予想して気づいたことを発言する、ということに大事にしています。



### エピソード ※まんが参照

Oto-Manでの出来事。与えられたイラストから自分が予想した音を口ずさみます。その中で子どもたちは、音は「有声音」と「無声音」に分けられることに気づいたのです。声帯を振動させながら出すのが有声音。声帯を振動させずに出すのが無声音。いわゆる英語を話すときに日本人がしがちなカタカナ読みはすべて有声音です。この二つの違いを知っていると発音がきれいになります。それを教えられることなく気づく子どもたちの可能性は計り知れません。

## Hanamaru in English

担当の  
ご紹介



おおなか やすひろ  
大中 康弘



たておか さとみ  
館岡 聡美



ふなみず もえ  
船水 萌

英語花まる HPはこちら！▶  
現1・2年生対象 体験授業お申し込み受付中！  
<https://english.hanamargroup.jp/>



「子どもたちは気づきの天才！」



注※ 大中は中学生にも英語を教えています。





こんげつ

# 今月のレインボータイム

出題：坂田翔 (花まる学習会)

## 【ワンシェイプもよう】

このかたちの  
くみあわせて

こんなもようが  
つくれますが、

こんなもようは  
つくれません。

かいとう  
解答は  
こちら！



それぞれ <sup>ひだり</sup>左のかたちだけで つくることができない もようは 1~3のうち どれ？  
(かたちは <sup>かいてん</sup>かいてんさせても <sup>かま</sup>かまいません。 <sup>おお</sup>大きさを <sup>か</sup>変えては いけません。)

レベル 10

レベル 30

レベル 50

レベル 70



花まる教室長がお届けする  
子育て奮闘記

## 花まるリビング

16

### 勝谷 里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、3児の母として子育てに奮闘中。著書に『東大脳ドリルこくご伝える力編』『東大脳ドリルかんじ初級』『東大脳ドリルさんすう初級』(学研プラス)ほか。



## 日記をつけてみる

夏休みの定番の宿題、絵日記。この夏、取り組まれたご家庭も多いのではないのでしょうか。今回はわが家の子育てのある瞬間に感じたこと、考えたことを、日記風に短い文章でお届けしてみようかと思えます。

○月×日

0歳次女がどうしても泣き止まないときに、某おむつメーカーのキャラクターの動画(YouTube)を見せるとびたっと泣き止む。それを見ていた6歳長男が「自分も見たい!!」と大騒ぎ。(YouTube中毒? いや、赤ちゃん返り?)と心配するも、一度その動画を見せてみると、じーっと見ながら、「ぶっぶーっという音が入っているね」「あ、同じ動画が繰り返して出てくるんだね」などぶっぶー言っていた。そんな視点で見られるようになったんだね!とびっくり。先回り心配してしまうのは、親の悪いくせだなあ。

○月△日

プチ反抗期の8歳長女と話していると、自分がサンドバッグにでもなったような気分になる。花まるの作文の理念「息をするように書けるようになる」という言葉がとても好きだが、「息をするように親に文句を言う」のが反抗期なのだろう。高濱が講演会で、母親の思春期女子への接し方は、職場の先輩後輩のような関係、と話しているが、だいぶ心の広い先輩——鈍感力があってたいていのことは笑って許せるようなど——んと構えた先輩——にならないければ、良好な関係は築けなさそう。。。

○月☆日

ママ友との会話。「将来を見据えて、買い与えはしないで」というのはわかる。とてもわかる。が、そんなに遠い未来ではなく「今日の夜、いかに全員がごきげんな状態で、子どもたちの寝かしつけまでたどりつけるか」を自分の中のゴールにしている。ついスーパーでお菓子ぐらいいは、と買い与えてしまう。母がご機嫌嫌んでいることを優先させるか、子どもの将来を優先させるか…、結局いいバランスを見つけていくしかないか。

○月□日

「どなたに遊び心を持った渡し方をしたとしても、『親というだけで絶対に無理!』な場合がある」と、半年ぐらいい前の私のメモ帳に残っていた言葉。学校の宿題の音読をいやがる長女への接し方に悩んでいたこと。

この前、子どもたちをお風呂に入れる際に、0歳の次女と長女だけで別室で待ってもらっている時間があつた。「よろしくね」とだけ言ってお風呂に行こうとすると、「わかった!じゃあ、○○ちゃんに宿題の音読聞かせてあげるね」と、自主的に国語の教科書を読みだす長女。(え!!!あんなに嫌がってたじゃん!)と驚愕。自分のために頑張る、という理屈は通じなくても、誰かのためだったら頑張れるのかもしれない。

改めて日々の一場面を言葉にしてみると、シンプルですが、子どもは「日々、成長」しているんだなあと思えました。9か月を迎えた次女は、寝返り↓おすわり↓つかまり立ち、と日々、目覚ましい成長



### 『ヘンテコどうぶつ日記』

長 新太 えとぶん  
(理論社)

かなり古い本ですが、小さいときに読んで衝撃的でおもしろかった日記の本です。著者は絵本『ぼくのくれよん』や『キャベツくん』でおなじみ。絵本から児童書にステップアップしていくタイミングで、「大好きな絵本」の作者が書いた児童書を親が見つけてあげるのもおすすめです!

を遂げているのですが、8歳だって、6歳だって、目に見えない心の部分は、同じぐらいいの速度で成長しているのかもしれない。ただ、わかりやすいものではなく、横に広がったり、深くくぼんだり、ぐねぐねしたり…いろいろなかたちの成長があるのでしよう。

日々成長する子どもと向き合う大人の私こそ、パワーを蓄えなくてはいけないし、ゆっくりでいいから成長していきたいと思われました。

ちよっど、家の日めくりカレンダーに孔子の味わい深い言葉が載っていました。

○月◇日

——立ち止まってしまわない限り、どんなにゆっくり進もうとかわまないのだ 孔子——



# 職人の無人島レポート 17

新章突入！よいよ近づくサマースクール。「花まる子ども冒険島」で子どもたちを受け入れるため、カトパンと職人の新たな挑戦が始まりました。

## 醤油メシ③

山頂付近を散策して「それ以上進むと危険な場所」を決めると、蛍光ピンクの目印を木に縛りつけていく。しかし、ひとつ問題があることに気づいた。その印をどの向きから見るとのかわからない。「危険な場所」が変わってしまうのである。このままでは、どこが本当に危険なのかわからない。カトパンと知恵を絞った結果、「それ以上、海側に進んではいけない印」という表現にすることで解決した。こういう部分はただ伝えても「へーよく考えられていますね」という反応が返ってくることはまずない。しかし、時間を使って詰めていることのひとつだけ。そして、そういうことはあえて説明しないと美学がある。だから説明しない。しようとも思わない。レポートに残すなんてとてもほかだ。

それとなくカトパンに作業を譲りながら印を結びつけていき、山頂付近のマーキングが終わった。これで、子どもたちが安全なエリアで探検をすることができるよう。さて、来た道に戻りながら印をつけていこうか、という段になったが、私もカトパンもこのまま帰る気はなかった。自分のためじゃなくても、あくまで子どもたちのために安全なエリアを広げたいというか、この先のエリアの危険も把握しておきたいというか、あの丘の向こうには人生の大切な何かがあるのかなことをシェイクスピアが言っているというか。まあ本当はそうじゃないのだけれど、あえて近い表現をするならば、もうちょっと探検したい。

次に探検するならここだ、という場所は、ずいぶん前から決めていた。南のビーチである。来島には3つのビーチがあるが、南のビーチだけは付近に海藻が大量に繁殖していて船をつけることができない。未だ謎の場所だった。おまけに、砂浜の両側が崖に囲まれていて海岸から歩いて近づくこともできない。浜に行く方法としていまのところ考えられるのは、山頂から南側のジャングルを抜けてビーチに降りる未踏のルートを徒歩で行くだけだった。そしてそのチャンスは、山頂にいまをおいてほかにない。このキャッチミーフューキーなザビーチをタイタニックに顔のあたりをお願いします。という意気込みで、我々は未知のエリアへと、さらに足を踏み入れていった。

(つづく)



北のビーチ。拠点の東ビーチの次によく使う。波が穏やか。



南のビーチ。海藻に阻まれ、これ以上船では近づけない未開の地。

## カトパン 加藤 崇彰

花まる学習会 無人島プロジェクト責任者。学生時代から、花まるの野外体験に深く関わってきた。現在は広島県へ移り住み、オンライン教室の教室長を務めながら、開拓団の受け入れや無人島開拓の準備を進めている。



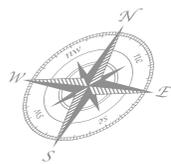
## 職人 橋本 一馬

花まる学習会関西ブロック教室長。前職が家具職人だった経歴から、「職人」のモデルネームを持つ。その経験を中心に、野外体験「ものづくりの国」、オンライン工作教室など、独特なイベントを担当している。家具製作技能士、狩猟免許など、ちょっと変わった資格や経歴を活かし、「メシが食える大人」に独自の視点でアプローチを行うことが好き。今回、趣味のキャンプ経験を買われ、無人島開拓に喜んで参加した。



# 今どうしてる？

## 卒業生物語



花まる学習会・スクールFC卒業生のその後に迫るインタビュー！  
第14弾は、大学生でリバランスとしても活躍している、伝説の卒業生にインタビュー！

### ゆづこそ先輩!!



かわはたしゅうへい  
川端修平さん

【花まる学習会】武蔵浦和教室 (小1～)  
【スクールFC】南浦和校 (小4～5)  
特算・スーパー算数  
\*担当教室長：高濱正伸、松田な奈、仁木耕平、大塚剛史、大中康弘ほか  
【進路】開智中学・高等学校→東京大学  
【現在】学生・リバランスー

#### ■花まる・FCの思い出

**高濱** 花まるの授業で覚えていることはある？

**川端** 四字熟語、あさがお、サポテン、なぞペー、立方体の絵描き歌・立方体の描き方は、学校で別の方法を習っても変わりませんでした(笑)

**高** よく覚えているな。先生のことも覚えている？

**川** 武蔵浦和教室で松田先生に教わって、とても親身に接してくださったことを覚えていきます。FCでは、仁木先生に大塚先生、大中先生…たくさんの先生にお世話になりました。

**高** 本当によく覚えているな！辛いこととはあった？

**川** FCが自宅から遠かったことくらいです。もっと友達と遊びたいという気持ちもあったかもしれないですが。あとは、算数が難しかったですね。数学はできるようにりましたが、いまだに算数はハイレベルだと感じます。  
**高** 算数は、発想力が重要だからね。

#### ■野外体験の醍醐味

**高** 野外体験には参加していた？

**川** サマースクールで、忍者のコースと秘密基地づくりのコースに参加したのを覚えています。  
**高** 修平にとって、野外体験はどんなもの？

**川** 楽しいのはもちろんですが、現実世界で、全身で学ぶことができるところに大きな価値があると思います。思

い込みによって見えていかなかった世界にも出合える。高濱先生がよく「ゲームばかりはよくない」とおっしゃるのは、概念の世界でしか考えられないと

ころにあると思うんです。

**高** そうなんだよ。そういえば、障がいのある息子の丈太郎と同じ宿で過ごしたこともあったよね。そのときに、修平はなんて人格者なんだろうと思ったんだよ。丈太郎と触れ合うことにまったく躊躇しなかったよね。

**川** 壁を作ること自体に、違和感がありましたね。母が差別に対して否定的で、僕もその通りだと思っていました。母に精神疾患がある時期もあったし、僕自身、転校して疎外感を抱いた経験もあったので、他人事じゃなかったのだと思います。

**高** なるほど。野外体験での経験は、修平の人生に役立っている？

**川** ものすごく役立っています。東大でも、就活が始まると多くの学生たちが不安に襲われるようになるのですが、自分が何をやりたいのかわからないから不安になって、ブランドなどのわかりやすいものにするがり始めるんだと思います。でもそうすると、もっと苦しくなっていく…。たとえば、大自



然で大空に輝く星を見て感動した経験があれば、お金とか地位とか関係なく、幸せを感じることができます。考えよ

**高** おお。野外体験の醍醐味を味わってくれてうれしいよ。修平は、大事なことから目を逸らさずに生きてい

**川** ありがとございます！

リバランスとしての活動や家族のことなど、続きはこちら！





ロシアの昔話である『おだんごばん』。「パンケーキ」

や「かたやきパン」などという名前になっていること  
もありませんが、パンが逃げ出すというお話は、ロシア  
だけでなくイギリスやノルウェーなどいろいろな国に  
語り継がれています。もともと昔話というものは、文  
字ではなく口伝で語り継がれてきました。そのため、  
『おだんごばん』以外にも、それぞれの国で似たような  
でも少し違うようなお話はたくさんあるのです。

『おだんごばん』を訳した瀬田貞二さんは、『ナルニ  
ア国物語』や『三びきのやぎのからがらとん』など、  
多くのお話の翻訳もされています。子ども向けの本だ  
けでなく、児童文学評論も書かれており、そのなかの  
ひとつ『児童文学論』で以下のように書いています。

「同種の物語が、地方により国によってよくみれば」どころによつて品変わる」というように、いろいろななちがひがあつて、けつして「そっくり」というわけにはいきません。同じタンポポの種子でも、根ついた土地の条件によつて、葉も花もすこしずつちがうものになる事情とくらべられるかもしれません。昔話の花は、お国ふりによつて青にも赤にも咲き変わります。

瀬田貞二著『児童文学論(上・下)』瀬田貞二子どもの本評論集『福音館書店』

ロシア版の『おだんごばん』は、おじさんとおばあさんのもとから逃げ出します。そして、いろいろな

動物に出会うのです。動物たちは、おだんごばんを食べようとするのですが、おだんごばんは歌いながら逃げていきます。

ぼくは、てんかのおだんごばん。ぼくは、こなほこ。こしでしかいて、あつめてとつて

それに、クリームたっぷりませて、バターでやいて、それから、まじめてひやされた。

(ロシアの昔話・せたていじ訳・わきたかす絵『おだんごばん』福音館書店)

瀬田さんが翻訳される絵本は、読んでいて心地よいリズムにあふれています。ついつい、節をつけて、歌いたくなってしまうすよね。どんどん逃げていくおだんごばん。どこまで逃げ切れるのだろうかかと、読みながらどきどきします。動物に出会い、歌い、逃げる、そしてまた出会い…と同じような展開がくり返されています。昔話でよく見られる手法なのですが、子どもたちはこのくり返しが大好きです。同じ展開がくり返されながらも、少しずつお話は進んでいき…最後は、想像以上にあっけない終わり方を迎えます。

出会う動物みんなが食べたがるほどおいしそうなおばん、私も食べてみたいなあと思いながら読んでいた子どもの頃を思い出します。チョコペンなどで顔をかき、自分だけのオリジナルおだんごばんを作るのも楽しそうですね。

田畑敦子

PICK UP



『おだんごばん』  
せたていじ 訳  
わきたかす 絵  
(福音館書店)



はな 花まる学習会  
たばた 田畑 敦子

## おだんごパン

作業時間：70分(発酵時間は含まず) 難易度：★★★★★

レシピ・写真提供：料理家 江口 恵子 (natural food cooking)



### recipe

#### 材料

- 強力粉…………… 120g
- ライ麦粉…………… 80g
- 塩……………4g
- ドライイースト……………3g
- きび砂糖…………… 10g
- ぬるま湯…………… 130g
- サワークリーム…………… 40g
- 溶かしバター…………… 30g

#### 作り方

- ①ボウルに強力粉、ライ麦粉、塩を入れてよく混ぜる。
- ②別のボウルにドライイーストときび砂糖を入れ、ぬるま湯を加えて丁寧に混ぜておく。
- ③①のボウルに②を加え、ゴムベラで粉気がなくなるまで混ぜたら、ボウルの中で2〜3分こねる。サワークリームを加え、さらにこねたらひとまとめにし、ラップをして温かい場所に置くか、オープンの発酵機能(35℃で40分)で一次発酵させる。
- ④③の生地が約2倍になったら、手で押さえてガス抜きをし、6等分に分割してきれいに丸め、ラップをかけて10分生地を休ませる。
- ⑤④の生地をもう一度軽く押さえてガスを抜き、丸め直したものを天板に並べてそのまま室温で20分、二次発酵させる。
- ⑥溶かしバターを表面に塗り、200℃に予熱したオーブンで13分焼き、焼き上がりにもう一度溶かしバターを塗る。



土方日向・ツイソイ | パルーンアートの旗手。花まるには「夢社員(一定期間、自分の夢を追いながら、教室も運営する社員)」の一人として入社。オンラインでも、実に多くの子どもたちを楽しませてくれましたし、何かイベントがあると引っ張りだこです。子どもを心から幸せにしたい、笑顔にしたいと願って生きる彼の、独自の道を応援し続けたいと思います。



『エジソン  
ネズミの海底大冒険』  
トーマス・クールマン 作  
かほはら みずひと やく  
金原 瑞人 訳  
(ブロンズ新社)

『リンドバーク』『アームストロング』に続く、勇気と知恵を持ったネズミの冒険を描いたシリーズの3作目。今回は先祖が遺したある「宝もの」を探す小ネズミのビートとネズミ大学の教授が、大西洋の海底に沈む沈没船を目指します。多彩な海の生き物など、緻密に描きこまれた海の情景がとにかく見事で、謎解きの要素も魅力の一冊。



『ネコのミヌース』  
アニー・M・G・シュミット 作  
カール・ホランダー 絵  
西村 由美 訳  
(徳間書店)

クビ寸前の冴えない記者ティベが出会ったのは、化学ゴミを食べて人間に変身してしまったメス猫ミヌース。ネコ社会の情報網を駆使して集めたニュースでティベは敏腕記者となりますが、やがて町全体を巻き込む大きな騒動が起こります。オランダの国際アンデルセン賞作家による、映画化もされたコミカルな動物ファンタジー。



『こんぴら狗』  
今井 恭子 著  
いぬんこ 画  
(くもん出版)  
「こんぴら狗」とは、何らかの理由で四国の金刀比羅宮（通称「こんぴらさん」）までお参りができない飼い主に代わって旅をする犬のこと。この物語は、いまでは信じられないそんな江戸時代の風習をもとにつくられました。病気になってしまった飼い主の弥生のために、犬のムツキは東海道を歩いてこんぴらさんを目指しますが……。道中での出会いと別れが生き生きと描かれ、ムツキとともに往復340里（約1340km）のはるかな旅をした気分になります。第58回日本児童文学者協会賞を受賞。



平沼純の

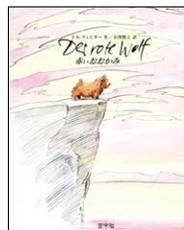
Vol.37

動物たちの冒険



『ガオ』  
たしま せいぞう さく  
田島 征三 作  
ふくきんかんしよてん  
(福音館書店)

ある日、大きな声で吠えた元気な山犬。すると体の中の「元氣」が外に出て巨大な鳥の形になり、へびの形になったもとの体を襲い始め……。全編にわたって、色とりどりの木の実を並べるだけで作られた異色のアート絵本。奇想天外、それでいてエネルギーにあふれた物語を通して、自然の持つダイナミックさを感じられます。これからの秋の季節、実際に木の実を探して並べ、自分だけのお話を作りたくなってくこと請け合いです。



『赤いおおかみ』  
F.K.ヴェヒター 作  
おざわ としお やく  
小澤 俊夫 訳  
(古今社)

主人公は赤毛の小さなテリア犬。誕生、戦禍からの逃走、愛に満ちたおおかみ一家との生活、別れ、人間界での新たな生活……。最期まで気高さを失わなかった一匹の「赤いおおかみ」の一生を描き、人生にまつわるあらゆるテーマを静かに語ります。コマ割りで描かれていて読みやすい構成でありながら、まるで長編映画を観たかのような充実感が得られます。



10月〈第6回〉センス・オブ・ワンダー ～子どもの本で「内なる自然を」～

子どもの本で描られてきた「自然」を読み解くと、身近な場所にある自然や私たちの「内なる自然」に気づける視点が見つかります。数々のノンフィクション本とともに、自然を感じられる国内外のスポットも多数紹介。理科教育のプロフェッショナルによるミニ講座「かんじる科学」とあわせ、好奇心がぐんと広がる時間をお送りします。

10/20 (木)・10/22 (土) 10:30～12:00  
参加費 一家族500円(税込)  
申込締切 開催前日の19:00

<https://www.schoolfc.jp/extension/j-hiranuma/2022/>



# アノネ

vol.37

ラウンジ

# Lounge

アノネ音楽教室の作曲家の人生を辿る伝記教材『オペラ』の一部をご紹介します！クラシック音楽の作曲家を毎回一人取り上げて、名曲が生まれたストーリーに迫ります！

## セルゲイ・ラフマニノフ

1873 ~ 1943 ロシア



ラフマニノフ

その人の身長は、2m近く、ピアノの上で手を広げると、ドから1オクターブ先のソまで届いたといひます。すばらしいピアニスト、指揮者、作曲家であり、故郷のロシアを深く愛した作曲家、セルゲイ・ラフマニノフです。

ラフマニノフは、1873年4月1日、ロシアのノヴゴロド州の貴族の家に生まれました。子ども時代のラフマニノフは、よく授業をさぼって勉強しなかつたので、成績はほとんど下がっていきまひました。有名な音楽家だった従兄のジロティに「あの子には厳しいピアノの修行と、規則正しい生活が必要ですよ。モスクワに良い先生がいます」と助言され、ラフマニノフはペテルブルクにいる家族の元を離れ、一人でモスクワへと旅立ひたひのです。

モスクワの音楽塾で外国語の勉強や食事のマナーも厳しくしつけられて、ラフマニノフは少しづつ、しっかりと少年に育っていきまひました。やがてラフマニノフは、モスクワ音楽院に通ひ始めます。

「ピアノを弾ひだけでなく、曲を作ってみたい！」この頃のラフマニノフは、そう強く思ひようになっていひました。けれども、彼を一流のピアニストに育て上げようと考へていひた塾の先生は、作曲を許しませひん。先生に背ひて作曲を始めると、ラフマニノフは塾を追い出されていひまひました。

ラフマニノフの新しい住まいは、お父さんの妹の家族が住むサーティン家でした。久しぶりの温かい家庭の雰囲気ひにラフマニノフの心はなごみまひます。

1891年、作曲とピアノ両方で金賞の証、大金メダルを受けとって、ラフマニノフは音楽院を卒業しまひます。その後すぐに『幻想的小曲集』を作曲したラフマニノフ。発表は大成功、ラフマニノフ自身も驚ひほどの人気曲になります。順調なスタートを切ひたラフマニノフはこのとき、19歳でした。

### 『ピアノ協奏曲第2番』短調

Op.18 (1900-1901年)

22歳のラフマニノフは初めて交響曲を作曲しまひます。ところが、初めての発表のとき、演奏が終ひるやいなや、ラフマニノフはホールの外へ飛び出していひまひました。指揮者や演奏者が曲をきちんと理解しなひで演奏したために、発表は大失敗に終ひつたひのです。ラフマニノフは深く傷つき、その後まったく作曲をしなひなくなっていひまひます。

サーティン家の人々は、心の病気の専門家、ダーリ博士に相談しまひました。ダーリ博士はラフマニノフに何か月もの間、励ましの言葉をかけ続けまひました。そしてついに、作曲がまったくできなひなくなってから3年以上が経ひた1900年、ラフマニノフは『ピアノ協奏曲第2番』を完成させまひます。次の年、指揮は従兄のジロティ、ピアノはラフマニノフ自身が担当した発表は大成功。『ピアノ協奏曲第2番』は、世界で最も人気のあるピアノ協奏曲と言ひれるほど、人々に愛される曲になります。こうして作曲家ラフマニノフは完全に復活したひのです。

聴いてみよう  
ピアノ協奏曲第2番



編集：佐藤 泉純 (アノネ音楽教室)

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7kd0pC6w0ucOxb6xRttYKpIsuzalWxRo>

こころと頭を  
同時に伸ばす  
幼児期の子育て

## Rinコラム

38

### どうまねればいいのかを 見せる

3年生が靴を揃えると、初めて教室にきた1年生も同じようにします。逆上がりができない子が、隣でぐるりと回る友達を見た次の瞬間、できるようになるといふこともありません。

小さな赤ちゃんでさえ、大人のしぐさを本能的にまねますし、「おままごと」は、家族のさまざまな人の役割を「まね」して演じることでそのロールモデルを学んでいる。

まねることは、学ぶこと。子どもたちにとつて、最も根源的で本能的な学びが、「まねる」ことなのです。そう考えると、子どもたちにとって良い教育とは、まず大人自身が「子どもにまねられるに値するように在る」ことなのでしょう。

「ホラ、ちゃんと挨拶して!」「そんなときは、何ていうの!」と子どもに言う前に、わたしたち大人が、どうまねを見せたいかを、ちゃんと見せつつつけてあげる。

「わたしの振る舞いは、子どもが見て、まねるに値しているだろうか」「昨日の私よりも、今日の私は成長しているだろうか」子どもを前にするとき、私はいつもこのことを、自分の胸に問いかけます。

すぐ気持ちのいい挨拶をする子どもだなあと思っていたら、お迎えのお父さんがハキハキとお返事される方だったり、この子は靴にいつも本が入っていて、本好きなんだなあと思ってみていたら、お迎えのお母さんも本を読みながら待っていたり。

私たちが想像する以上に、子どもたちは周囲の人の行動を見て、まねをします。その人がいまをどんな気持ちで生きているのかも、本質的に見抜いています。そして、いつも成長する心を持ち続ける人間に、ついてきてくれるのです。

まねられる大人であるために、「良いお母さん」を演じる必要はありません。「ありのままのあなた」が今日一日を楽しんでいたら、それだけで子どもたちはたくさんものをあなたから受け取っていきますよ。

Rin (井岡 由実)



全国から  
参加可能!

### オンライン Atelier for KIDS

10/16(日) 10:30~12:00 ネイチャーART

参加費 1名2900円(税込・材料郵送費込)

定員 小学1年生~中学生36名(抽選)

申込期間 9/9(金)~10/5(水) 19:00

<https://www.hanamarugroup.jp/art-edu/news.php>



ARTのとびら  
公式YouTubeチャンネル



### Rin (井岡 由実)

花まる学習会取締役、「ARTのとびら」主宰。児童精神科医の稲垣孝氏とともに、心を病んだ青年たちへの専門的な対応に専心。花まる学習会中・青年向け教材開発に携わり、冊子『1年生になる前に』では、幼児期に伸ばしたい能力や感性の教育について論じる。著書に『こころと頭を同時に伸ばすAI時代の子育て』(実務教育出版)ほか。

RinせんせいのSNS  
ARTのとびらYouTubeなど  
すべてのリンクは  
こちらから▶



## 影と遊ぶ

ジョバンニがどんどん電燈の方へ下りて行きますと、いままでだけものように、長くぼんやり、うしろへ引いていたジョバンニの影ほうしは、だんだん濃く黒くはつきりになって、足をあげたり手を振ったり、ジョバンニの横の方へまわってくるのでした。

(『銀河鉄道の夜』新潮文庫)

宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』の一節に、主人公のジョバンニが自分の影と遊ぶ記述がありました。いかにも宮沢賢治らしい文章ですが、誰が読んでもその光景が目には浮かぶような写実的な描写であることがわかります。

このような光景が頭の中で再現できるのは、多くの人が影で遊んだことがあるからでしょう。夕陽を背に受け、自分の身長は何倍も長く伸びた影を見て、それがまるで自分と違う生き物のようでありながら、同時に動くという感覚の不一致を楽しんだことは、きっと誰もが経験のあることかと思えます。

写真も映像も鏡すらも無かった時代、「自分という存在」を確認できるものとして影は大きな存在だったことでしょう。人間が「自分が存在している」と認識できるのは、生まれてからかなり時間が経っ

てのことだと思われれます。あるとき自分とそっくり同じに動く影を見てその不思議に気づき、その影を生み出している「何か」、つまり「自分という存在」に、人間は気づくのではないかと思えます。

花まるの教室でも影と遊ぶ子どもたちを見ることが出来ます。ある日の年中クラス、その日は絵の具に直接触って絵を描くという日でした。普段なかなかできない遊びに子どもたちがドキドキしながら、ヌルヌルと絵

の具の感触を楽しんでいるとき、一人の子が用紙から一瞬手を離しました。そして白紙となっている部分に再び手を置き、また手を上げた瞬間、その子は残された自分の手形を発見しました。固

定された自分の影。用紙に残った手形と絵の具まみれの自分の手をかわるがわる見つめて、その原理に気づいた彼はペタッペタッペタッと紙の余白にスタンプのように手形をつけ始めたのです。それを見ていたほかの子もいっせいにペタッペタッペタッと始めました。

次々に残されていく子どもたちの手形を見て、「手の洞窟」とも呼ばれるクエバ・

デ・ラス・マノスというアルゼンチンの古代遺跡を思い出しました。古代の芸術家が残した遺跡です。そこにはステンシルという、最近ではイギリスのお騒がせ者バンクシーが用いることで有名な、型に塗料を吹きかけることでその影が残るという技法で描いた手形が、洞窟の壁にたくさん残されていました。

古代と最新の芸術家が同じ技法を使っているというのもおもしろい話ですが、何のためにこういった遺跡がつけられたのかを語るとき

## タカラモノ はここに vol.5 by 山崎 隆

儀礼や祭事という説明が多くなされています。確かにそれはそうなのでしょう。しかし、そのものの根っこを辿れば「楽しかったから」というのがもともとのものであつたらうと、影と遊ぶ子どもたちが教えてくれます。ペタペタと残された子どもたちの手形と塗料を吹き付けた古代人の手形は、ちょうどフィルム

のポジとネガのように反対ですが、そこで生まれた感動は同じものだったはずで、固定された影とも言える手形を残す楽しさと、その影を生んでいる「自分という存在」を感じながら、遊びに興じていたのでしょう。その遊びを、古代の人々は祭事にも使ったのだらうと、私は想像

しています。

いつの時代からか、芸術は作品という「結果」を鑑賞するものになってしまいましたが、子どもたちがつける手形や、古代遺跡に残された手形を見ると、芸術というものが「行為」であると思えてきます。子どもたちが芸術という「行為」を楽しむように、古代の芸術家も楽しんでいただけ、自分の影を残していた光景が目には浮かびます。遺跡に残された手形は、思春期の子どもたちのものだと言われています。

花まる学習会 山崎 隆



山崎 隆 Yamazaki Takashi

東京東ブロック教室長。千葉県の内陸部出身。2歳上の姉と3歳下の弟と、ただっぴろい関東平野の片隅で育つ。小さい頃、外遊びはもちろんだが室内で遊ぶのも好きで、図鑑を開いては恐竜の世界を想像していた。高学年の頃より伝記を通して歴史に親しむ。休みの日には、青春18きっぷで目的もなく出かけることを楽しみにしている。

## やりたいことは だれかを想う気持ちから始まる

「自分のやりたいことって何だろう?」

そんなふう悩んでいる時期が、私にはありました。では、いまはどうなのか? 子どもたちと学ぶこの時間を大切にしていきたい、そして自分にできることを日々考えながらともに学んでいきたいと考えています。子どもたちのことを想像しながら準備をする時間。子どもたちと過ごす授業での時間。子どもたちが帰ったあとに片付ける時間。私にとってすべの時間が愛おしく、かけがえのないものです。みなさまも、だれかのために想って行動することが、自分の喜びとなる経験があるのではないのでしょうか。

以前、「生き物博士」と教室で呼ばれていた子がいました。当時、6年生のKくんです。彼の生き物に対する深い愛情と豊富な知識は、とても魅力的でした。今回は、そんな彼のお話をします。

過去に、クラスメートと気が合わず悩んでいた時期があったKくん。どんな生き物でも大切に心が素敵だと感じる子もいますが、それが理解できない子も少なくはありませんでした。そんな霧

気の学校に行くのが少しづつ億劫になっていったそうです。悩んでいた時期に、Kくんの叔父が交通事故に遭い、下半身不随になってしまいました。それを見たKくんは「自分が叔父に何かしてあげたい」と、そう強く思ったそうです。その時期、たまたま興味をもっていった『プランナリア』が再生医療の分野で研究されていることを、Kくんは知り

ました。プランナリアは、同じ細胞や組織の分裂が可能な生物です。義手・義足ではない自身の再生能力を高め、叔父に再び自分の足で歩いてもらうことが、いつしか彼の夢になりました。

家にこもりがちだったKくんの行動は一変しました。家でプランナリアの生態観察をし、個体の数を増やし、自分なりに調査。自らインターネットを使い、プランナリア研究に詳しい大学教授のもとに赴き、たくさん質問をしたそうです。

そんな彼の変化に一番驚き、感動したのは、Kくんのご両親でした。それまでは、「ただ笑って生活してもらえればいい」と思っており、Kくんの気持ちを尊重したいと見守っていらっしやっただけです。自ら行動するKくんの変化に、お母さまは目に涙をうつすら浮かべて、「私

## 花まるコラム

2022年9月

が救われた気持ちです」と、おっしゃっていました。

自分がやりたいことに向かって、躊躇なく進むことができたKくん。彼のように、「だれかのために」というまっすぐな想いは、行動に変化をもたらします。

彼も最初は明確な夢があったわけではなく、「生き物が好き」という気持ちから始まりました。そのあと身近で起きたことに、自分の好きな生物が役立つと思い、具体的な夢につながっていきました。

やりたいことに取り組んでいくこと。それができていると言える人が、世の中にどれだけいるのでしょうか。生き生きとやりたいことに向かって進んでいく。そして、それがいつか誰かのためになりうる可能性があるのだと考えると、幸せだと思います。

Kくんの教室での変化は、気が進まなかった作文を楽しむように自ら書くようになったことです。「いつか自分の研究が誰かのためになる!」と感じ、作文やノートに研究内容を残すことにしたそうです。

以下に、夢を綴ったKくんの作文を一部抜粋して載せます。これからも、教室

で見ている子どもたちのことを応援し続けながら見守ってまいります。

### 『再生医りようの夢』

ほくは将来、研究者になりたいです。なぜかという、再生医りようを進歩させて足や手が無い人に足や手を自由につかわせてあげたいからです。中略ふと、「イモリやプランナリアのDNAを人のDNAとくっつけることができれば足や手ができたり、動かなくなった足や手を動かせるようになったりするのはないか」と思いました。中略世界中の研究者がこの再生医りようの研究をしましたが、全員失敗してしまいました。でもほくはあきらめません。大人になったこの研究を絶対成功させて、人々を笑顔にしたいです。まけないぞ!

花まる学習会 谷田川美冬



はな まるの教室長を紹介します！

# はな 花まるファミリー

FC …スクールFC

🎵 …アノネ音楽教室

アルコ …アルコクラブ

🌐 …オンライン

🌴 …無人島

Flos …フロス

🏠 …Hanaspō

みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに！



Rinせんせい

いおか ゆみ  
井岡 由実

ARTのとびら 奈良県



しばしばっしゅ

いしばし しゅうへい  
石橋 修平

東京南 東京都



カトパン

かとう たかひこ  
加藤 崇彰

関西 茨城県



アンティーク

くさか べりょう  
日下部 龍

東京東 埼玉県



カラー

こばやし あやか  
小林 彩加

千葉 千葉県



ほよ

こばやし ちわる  
小林 千尋

東京東 埼玉県



コマさん

こまつ ばら  
小松原 学

千葉 アルコ 千葉県



ないん

さわい やすふみ  
澤井 康史

関西 神奈川県



ハイブ

たかはし だいき  
高橋 大輔

埼玉 千葉県



ごりす

たなか りさこ  
田中 理紗子

中京 愛知県



ターナー

たすろく しゅういち  
棚橋 修一

神奈川県北 東京都



ハッスル

ひくち まさと  
樋口 雅人

埼玉 岡山県



おゆる

まつうら かな  
松浦 加奈

神奈川県北 東京都



ファイヤー

みつうら けんじ  
箕浦 健治

東京西 大阪府



まんまん

たかま まさと  
高濱 正伸

〇〇〇 熊本県

……リーダーネーム  
……名前  
……所属  
……出身地

サマースクールや雪国スクールで会おうね！

9月の誕生花は **ダリア**



高濱が、花まる教室長をちょっとおちゃめに紹介する新コーナー！自己紹介ならぬ他ご紹介で、花まるの仲間たちを一年かけてまるっと紹介しちゃいます。どうぞお楽しみに！